

薬学研究科 寺崎哲也 教授の研究グループの 米国薬科学者会議 (AAPS) 最優秀論文賞受賞について

東北大学大学院薬学研究科の寺崎哲也 教授、大槻純男准教授らのグループが、平成 22 年 11 月 15 日、ニューオーリンズにて開催されました米国薬科学者会議 (American Association of Pharmaceutical Scientists, (AAPS))において最優秀論文賞 2010 AAPS Pharmaceutical Research Meritorious Manuscript Award を受賞しました。本賞は AAPS 学会誌 Pharmaceutical Research に 2008 年に掲載された 285 報の中から、high scientific impact, demonstrating new concepts and new experimental procedures と評価される最も優秀な論文 1 報に授与されます。

今回の受賞は、Quantitative atlas of membrane transporter proteins: Development and application of a highly sensitive simultaneous LC/MS/MS method combined with novel in-silico peptide selection criteria. Pharm. Res., 25:1469-1483 (2008). (邦題:「質量分析装置を用いた蛋白質絶対定量法の開発とその細胞膜輸送担体発現解析への応用」) が極めて高く評価されたものです。本論文で報告した新しい蛋白質定量手法は、標的絶対蛋白質科学を基盤とした基礎研究から創薬科学や臨床診断などの応用研究 (Pharmacoproteomics) など多方面への波及効果が期待されます。

問い合わせ先

東北大学 大学院薬学研究科 薬物送達学分野

(電話: 022-795-6832)

